

議案第七十二号

港区立幼稚園の保育料に関する条例の一部を改正する条例
右の議案を提出する。

平成二十九年十一月二十九日

提出者 港区長 武井雅昭

港区立幼稚園の保育料に関する条例の一部を改正する条例
港区立幼稚園の保育料に関する条例（昭和二十二年港区条例第十四号）の一部を次のように
改正する。

別表を次のように改める。

付 則

1 この条例は、平成三十年四月一日から施行する。

2 この条例による改正後の港区立幼稚園の保育料に関する条例（以下「改正後の条例」という。）別表の規定は、平成三十年四月分以後の保育料及び子育てサポート保育料（改正後の条例第二条第一項に規定する子育てサポート保育料をいう。以下同じ。）から適用し、同年三月分までの保育料及び子育てサポート保育料については、なお従前の例による。

（説 明）

保育料を改めるため、本案を提出いたします。

別表（第2条関係）

各月初日の在籍幼児の 属する世帯の階層区分		保育料（月額）	子育てサポート保育料		
			年間利用（月額）	一時利用 （日額）	
階層 区分	定 義				
A	生活保護法（昭和25年法律第144号）による被保護世帯（単給世帯を含む。）及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律（平成6年法律第30号）による支援給付（中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律（平成19年法律第127号）による支援給付を含む。）を受けている者の属する世帯	円 0	円 0	円 0	
B	A階層を除き当年度分の区市町村民税非課税世帯及び当年度分の区市町村民税のうち均等割のみの課税世帯（所得割非課税世帯）	0	0	0	
C	1	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が5,000円以下である世帯	2,100 3月分のみ1,660	2,100 3月分のみ1,660	800
	2	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が5,000円を超え10,000円以下である世帯	3,100 3月分のみ3,050	3,100 3月分のみ3,050	800
	3	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が10,000円を超え77,100円以下である世帯	6,200 3月分のみ6,100	6,200 3月分のみ6,100	800
	4	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が77,100円を超え211,200円以下である世帯	7,100 3月分のみ7,300	7,100 3月分のみ7,300	800
	5	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が211,200円を超える世帯	8,000 3月分のみ8,500	8,000 3月分のみ8,500	800

備考

- この表において「年間利用」とは年度を単位とする利用を、「一時利用」とは日を単位とする利用をいう。
- この表において「均等割」とは、地方税法（昭和25年法律第226号）第292条第1項第1号に規定する均等割をいう。
- この表において「所得割課税額」とは、地方税法第292条第1項第2号に規定する所得割の額をいう。ただし、当該所得割の額を計算する場合には、委員会規則で定めるところにより、同法の規定を適用する。
- 月の途中で入園し、又は利用を開始した幼児の属する世帯の当該月の階層区分については、当該入園し、又は利用を開始した日における在籍幼児の属する世帯の階層区分とする。
- 4月分から8月分までの保育料におけるこの表の適用については、同表中「当年度分」とあるのは、「前年度分」と読み替えるものとする。

別表第2 基本保育料（保育必要量が1日当たり8時間まで）（第6条関係）

各月初日の在籍子どもの属する世帯の階層区分		徴収月額（子ども単位）			
階層区分	定 義	3歳未満児 の 場 合	3 歳 児 の 場 合	4歳以上児 の 場 合	
		円	円	円	
A	生活保護法による被保護世帯（単給世帯を含む。）及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律による支援給付を受けている者の属する世帯	0	0	0	
B	A階層を除き当年度分の区市町村民税非課税世帯	0	0	0	
C	1	当年度分の区市町村民税のうち均等割のみの課税世帯（所得割非課税世帯）	1,800	1,200	1,200
	2	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が5,000円未満である世帯	2,300	1,900	1,900
	3	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が5,000円以上50,000円未満である世帯	3,000	2,600	2,500
D	1	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が50,000円以上60,000円未満である世帯	6,700	5,600	5,600
	2	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が60,000円以上70,000円未満である世帯	8,300	7,300	7,200
	3	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が70,000円以上86,000円未満である世帯	9,400	9,300	9,200
	4	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が86,000円以上123,000円未満である世帯	13,700	11,000	10,900
	5	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が123,000円以上160,000円未満である世帯	17,900	12,700	12,600
	6	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が160,000円以上180,000円未満である世帯	21,700	14,400	14,300
	7	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が180,000円以上200,000円未満である世帯	23,800	15,900	15,800
	8	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が200,000円以上220,000円未満である世帯	25,700	17,200	17,100
	9	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が220,000円以上240,000円未満である世帯	27,800	18,300	18,100
	10	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が240,000円以上260,000円未満である世帯	29,400	19,600	18,100
	11	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が260,000円以上270,000円未満である世帯	31,300	20,900	18,100
	12	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が270,000円以上280,000円未満である世帯	32,800	21,800	18,100
	13	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が280,000円以上290,000円未満である世帯	34,600	22,800	18,100
14	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が290,000円以上300,000円未満である世帯	36,000	22,800	18,100	
15	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が300,000円以上310,000円未満である世帯	37,600	22,800	18,100	

16	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が310,000円以上320,000円未満である世帯	38,900	22,800	18,100
17	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が320,000円以上330,000円未満である世帯	40,400	22,800	18,100
18	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が330,000円以上370,000円未満である世帯	43,900	22,800	18,100
19	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が370,000円以上410,000円未満である世帯	49,400	22,800	18,100
20	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が410,000円以上450,000円未満である世帯	54,300	22,800	18,100
21	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が450,000円以上490,000円未満である世帯	58,100	22,800	18,100
22	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が490,000円以上560,000円未満である世帯	62,400	24,400	19,400
23	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が560,000円以上630,000円未満である世帯	66,600	26,100	20,700
24	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が630,000円以上700,000円未満である世帯	70,800	27,800	22,000
25	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が700,000円以上800,000円未満である世帯	75,100	29,400	23,200
26	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が800,000円以上900,000円未満である世帯	78,400	30,700	24,300
27	当年度分の区市町村民税のうち所得割課税額が900,000円以上である世帯	81,700	32,000	25,500

備考

- 1 3歳児又は3歳未満児として入所した子どもについては、当該年度中は同一年齢とみなしてこの表を適用する。
- 2 この表において「均等割」とは、地方税法第292条第1項第1号に規定する均等割をいう。
- 3 この表において「所得割課税額」とは、地方税法第292条第1項第2号に規定する所得割の額をいう。ただし、当該所得割の額を計算する場合には、区規則で定めるところにより、同法の規定を適用する。
- 4 4月分から8月分までの保育料におけるこの表の適用については、同表中「当年度分」とあるのは、「前年度分」と読み替えるものとする。